

編集 集 後 記

ノースウイング 16号は、いかがでしたでしょうか。

編集作業を通じてたくさんの魅力的な方々との出会いがありました。

自分が生活する身近な地域からスタートして、北海道全体を花の島にしようとしている方、まちづくり活動を通して男の中の男になることを目標としている方、行政マンの枠にとどまらず、業務外で市民を呼び込んだシンポジウムを継続されている方などにお会いする機会を得て、自分なりの夢を抱いて生きることの素晴らしさと大切さを再認識いたしました。

ご寄稿いただいた方の文章は、いずれも楽しみながらまちづくり活動に取り組んでいる姿が生き生きと描かれており、みずみずしい感性と書き手の人間的な魅力が伝わってくるものばかりです。北区でまちづくり活動をされている個人や団体は、この他にもたくさんありますが、今回は紙幅の都合上、ほんの一部の活動をご紹介させていただきました。

まちづくりに参加することは、まちがきれいになったなど目に見える成果も大切ですが、隣の人と会話ができた、多くの友人ができたといった人の和や交流が深まることが最大の魅力ではないでしょうか。そして、このエネルギーが次の課題の解決へと進むことになると思います。

春は新しい生活をスタートさせるにはちょうど良い季節です。皆さんも、楽しみながら身近なまちづくりに参加してみませんか。